

トヨタモビリティパーツ株式会社 岐阜支社の社会貢献活動の取り組み

トヨタモビリティパーツ株式会社岐阜支社（以下、同社）では、トヨタ純正部品・用品、オリジナルブランド商品・タイヤ・バッテリーをはじめとする自動車関連商品の卸売を行っています。

同社では、様々な社会貢献活動に取り組まれており、中でも子どもたちの将来のクルマファン作りに繋がる活動に注力されています。

今回はこうした取り組みの一部をご紹介します。



本会子どもの居場所応援センターの『食料配送サポート』を開始



昨年度より社会貢献活動の一環として、本会子どもの居場所応援センターの企業サポーターに登録。本会より、遠方地域の子どもの居場所への継続的な食料配送について協力をお願いしたところ、同社が持つ配送ルートを活用いただき、令和6年5月20日から月に1回、郡上・飛騨方面への食品配送サポートを開始しました。



★ TOYOTA ワク×ドキファンフェスタ ★

同社では、子どもたちにクルマの魅力を知ってもらうため、カラフルタウン岐阜にて体験型イベントを2月に開催（土日の2日間）されています。クルマに関わる様々なコンテンツを展開されており、子どもたちに楽しく体験してもらえよう取り組まれています。

また、昨年度から「フードドライブ」ブースを設けられ、集まった食品は本会子どもの居場所応援センターを通じて県内の子どもの居場所支援に活用させていただいております。



主催 トヨタモビリティパーツ株式会社 岐阜支社
協賛 岐阜県自動車工業会 岐阜県自動車部品工業会 岐阜県自動車整備工業会
協賛 岐阜県自動車工業会 岐阜県自動車部品工業会 岐阜県自動車整備工業会



ダンボールを活用した出張授業



同社では、社員の声から実現した取り組みもあります。

子どもを保育園に預ける社員から「保育園の工作時間に使用するダンボールの入手が困難になっている」との声を聞き、社員が子どもを預けている、または家族が働いている幼稚園や保育所を中心に部品が梱包されてくるダンボールを活用した出張授業の取り組みが令和5年度から始まりました。

授業内容は、クルマの部品のお勉強、ダンボールカー作り、交通安全の内容で構成し、同社の若手社員を中心に行っています。授業後には、子どもたちからお礼の手紙が届き、若手社員のモチベーション向上にもつながっているそうです。



子どもたちへ授業を行っている様子



ダンボールカー作りの様子



社会貢献活動を通して得られた効果はありましたか？

イベントや授業でクルマに関わるコンテンツに触れることで、将来「クルマ屋さんになる」「トヨタの営業マンになる」などの声を頂く事が出来ました。
また、若手社員を中心とした社会貢献チームで活動しており、部を越えた縦や横のつながりが生まれただけでなく、仕事を通じて地域の人々と関わることで、若手社員のやりがいにもつながっています。



今後新たに取り組みたいこと、検討していることはありますか？

24年11月に、支社本部がある各務原のテクノプラザにて一般の方向けの倉庫見学や職業体験のイベントを開催させて頂きました。
これからも様々な活動を通じて、地域に貢献していきたいと思っております！



担当社員